

(3) 「衣生活の設計・被服製作」の実験を主とした学習指導例

例 1.

実験名	被服気候の測定
目的	サーミスタ温度計を使い、被服各層の気候状態を知る
用具	サーミスタ温度計
測定箇所	人体の上腹部と被服各層間の温度

方法 1. チェック

- ① サーミスタプローブのプラグを本体のサーミスタジャックソケットにさし込む。
- ② チェックボタンを押し、ADJつまみをまわし、指針の振れがメータ目盛りの最大値になるよう調整する。
- ③ 電池が消耗していると最大値を指示しない。指針が全く動かない時は電池が正しく取り付けられていないと思われるので、裏ぶたをはずし調べる。

2. 測定

- ① 被服気候を測る場合はLOWボタンを押して目盛りを読む。
- ② 被服各層間の温度を測るが、感温部は皮膚に触れないように注意する。
- ③ 測定値を参考資料と比較する。
- ④ 測定箇所は、上腹部の他に、背中、腋下、胸部がある。
- ⑤ 測定が終わったらつまみをOFFにする。

まとめ

記録表にまとめ、正しい着方を理解する。

実験 年 月 日			年 組 番					
実 験 例			実 験 結 果					
着 衣		温度 (°C)	着 衣		温度 (°C)	着 衣		温度 (°C)
人体とアンダーシャツ		32.5						
アンダーシャツとスリッパ		29.9						
スリッパとブラウス		28.1						
ブラウスとセーター		25.3						
セーターとコート		21.4						
コートの表面		15.9						
測定 条件	温 度	9°C	温 度		°C	温 度		°C
	湿 度	40%	湿 度		%	湿 度		%
	体 温	36.5°C	体 温		°C	体 温		°C
	測定箇所	上 腹 部	測定箇所			測定箇所		